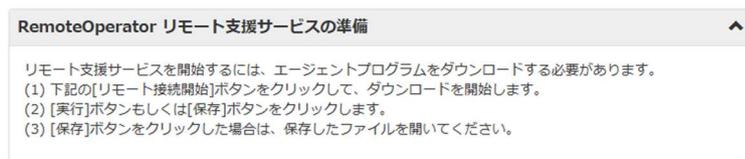


RemoteOperator Helpdesk の MacOS からの接続手順

MacOS ではリモートサポートを利用する際、初回のみセキュリティとプライバシーの設定を変更する必要があります。以下の手順を参照し、接続を行ってください。

※画面は全て MacOS Sequoia 15.5 のものです。最新バージョンとは異なる場合があります。

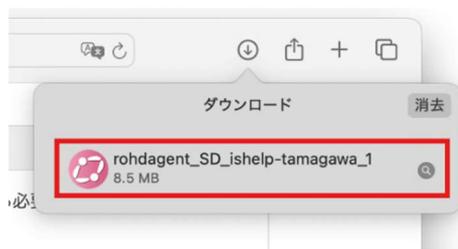
1. サポートページ <https://ishelp-tamagawa.rohd.jp/> を開いてください。
2. 「リモート接続開始」をクリックするとダウンロードが始まります。



「RemoteOperator使用許諾」に同意されましたら、以下のリモート接続開始ボタンを押してください。



3. ROHD を起動します。

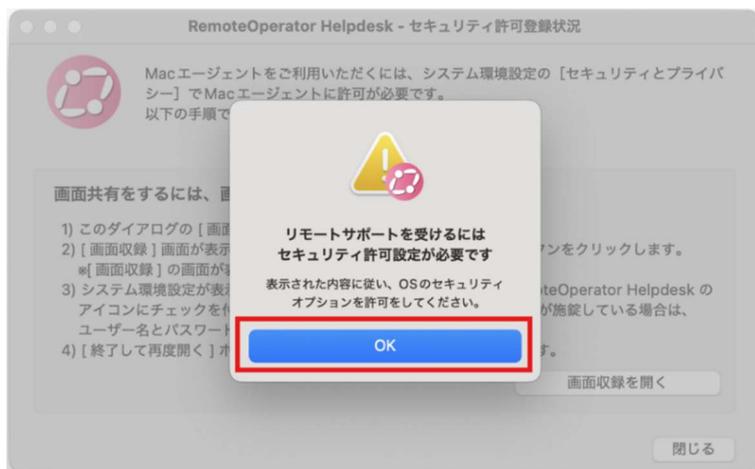


ダウンロードした「rohdagent_SD_ishelp-tamagawa_1」をダブルクリックしてください。



「rohdagent_SD_ishelp-tamagawa_1」を開くことを確認するメッセージが表示された場合は「開く」をクリックしてください。

4. セキュリティオプションの許可設定を行います。



「OK」をクリックしてください。

5. 画面収録の許可設定を行います。



「画面収録を開く」をクリックします。



「システム設定を開く」をクリックします。（他のウィンドウの後ろに隠れていたり、表示されないこともあります）



「rohdagent_SD_ishelp-tamagawa_1」を許可します。



ログインパスワードを入力し「設定を変更」をクリックします。

6. ROHD を再起動します。



ROHD の再起動を求めるメッセージが表示されたら「終了して再度開く」をクリックします。（自動で起動します）



ROHD が起動したら、6桁の接続番号を入力してください。（接続番号はオペレーターがお伝えします）

7. 画面とオーディオへのアクセスを許可します。



「許可」をクリックします。

8. アクセシビリティ機能の許可



「システム設定を開く」をクリックします。



「rohdagent_SD_ishelp-tamagawa_1」を許可します。



ログインパスワードを入力し「設定を変更」をクリックします。

以上でリモート接続の準備が完了です。